

事務連絡
令和4年7月22日

各都道府県・指定都市教育委員会学校安全主管課
各都道府県私立学校主管課
附属学校を置く各国公立大学法人担当課
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課
各国公私立高等専門学校担当課
各都道府県教育委員会専修学校主管課
専修学校を置く各国立大学法人担当課
厚生労働省医政局医療経営支援課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課
各都道府県・指定都市・中核市認定こども園主管課

御中

内閣官房孤独・孤立対策担当室
内閣府政策統括官（防災担当）
参事官（普及啓発・連携担当）
消防庁救急企画室
文部科学省総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課
スポーツ庁健康スポーツ課
厚生労働省健康局健康課
厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課
農林水産省農産局農産政策部
技術普及課生産資材対策室
経済産業省大臣官房総務課
危機管理・災害対策室
国土交通省総合政策局環境政策課
観光庁旅行業務適正化指導室
気象庁大気海洋部業務課
環境省大臣官房環境保健部環境安全課
環境省地球環境局総務課
気候変動適応室
環境省水・大気環境局大気環境課
大気生活環境室

熱中症対策の更なる強化について（協力依頼）

平素より熱中症対策の推進につきましては、格別の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

今年は、全国の広い地域で1951年の統計開始以来、最も早い梅雨明けとなり、6月末からは記録的な暑さとなりました。そのため、6月末から7月はじめにかけて、熱中症による救急搬送人員、死亡者数は例年になく高い水準となりました（参考1）。

これから8月にかけては、全国的に一年でもっとも気温が高くなる時期であり、熱中症リスクは引き続き非常に高くなることが考えられます。これ以上の被害を防止するためには、政府をはじめ、関係機関、関係団体が気を緩めることなく一層の危機感を持って対応していく必要があります。

このため、政府においては今般、第4回熱中症対策推進会議を開催し、国民、地方公共団体、事業者、関係団体等における適切な熱中症予防行動につなげることで、熱中症による被害を減らすため、政府一丸となった熱中症対策の一層の呼び掛けを行うこととしました。

今般、関係府省庁から下記について一層の呼び掛けを行うに際し、基本的な熱中症予防行動を記載したリーフレット（別紙1）を作成しましたので、積極的に御活用いただくとともに、改めて関係団体・関係者等に伝達をいただき、国民の皆様生命、身体を守ることができるよう御協力をお願いします。

記

1. 熱中症警戒アラートの活用について

熱中症警戒アラートの発表状況を確認し、以下の予防行動の徹底をお願いします。

- ◇ 昼夜を問わず、エアコンを適切に使用する
- ◇ 不要不急の外出はできるだけ避ける
- ◇ 高齢者等の熱中症のリスクが高い方に声を掛ける
- ◇ 外での運動は、原則、中止/延期をする
- ◇ のどが渇く前にこまめに水分補給する

（参考情報）

熱中症警戒アラート：<https://www.wbgt.env.go.jp/alert.php>

環境省熱中症予防情報サイト：<https://www.wbgt.env.go.jp/>

熱中症に関するリーフレット：https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_pr.php

2. エアコンの適切な使用について

エアコンの使用につき、この夏は電力の安定供給に必要な水準を確保できる見通しです。熱中症も懸念されるこの夏は、命や健康を守るため、無理な節電をせず、躊躇することなくエ

エアコンを適切に使用することを呼びかけてください。

(参考情報) 参考2 令和4年夏の電力需給状況

3. マスクを外すことについて

熱中症予防の観点から、マスクを外すことが重要であることについて適切な啓発をお願いします。

※近距離（2m以内を目安）で会話するような場合を除いて、屋外ではマスクを外してください。

※学校生活における児童生徒等のマスクの着用については、参考情報に掲げる文部科学省の事務連絡を御参照ください。

(参考情報)

厚生労働省：マスク着用について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

文部科学省：学校生活における児童生徒等のマスクの着用について

https://www.mext.go.jp/content/20220525-mxt_kouhou01-000004520_01.pdf

文部科学省：夏季における児童生徒のマスクの着用について

https://www.mext.go.jp/content/20220610-mxt_kouhou01-000004520_01.pdf

4. 停電時の熱中症対策について

停電時の熱中症対策について、周知をお願いします。災害等により停電が発生しエアコンを使用できない場合においては、次の対策を取ることが有効です。また、事前の備えも行っていたことが重要です。

- ◇ カーテン、すだれなどで日光を遮り、また風通しをよくする
- ◇ 飲み水をできるだけ多く備蓄し、こまめに水分を補給する
- ◇ 濡れたタオル等を肌に当て、うちわであおぐ
- ◇ 停電による断水に備え、電力需給ひっ迫注意報発表時等においては、バケツや浴槽に水を貯める
- ◇ 可能なかぎり冷房設備が稼働しているところへ避難する

別紙1：リーフレット

参考1：令和4年夏の記録的な暑さ

参考2：令和4年夏の電力需給状況

以上



熱中症が 増えています

予防のためのポイント



熱中症警戒アラートを活用しましょう

アラート発表時には、

- エアコンを適切に使用しましょう
- 不要不急の外出は避けましょう
- 外での運動は、原則、中止/延期をしましょう
- 高齢者等に声を掛けましょう
- のどが渇く前に水分補給をしましょう



「熱中症警戒アラート」は環境省のLINE公式アカウントで確認することができます。

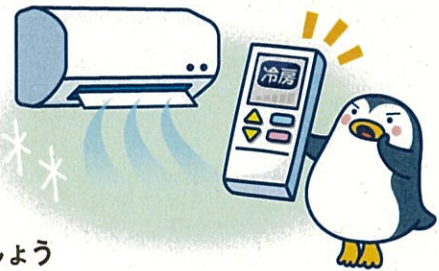
友達追加はこちら➡



エアコンをしっかりと使いましょう

熱中症は室内でも夜でも発生し、命に関わる問題です

- 無理な節電をせず、夜もしっかり使用しましょう
- 日中はすだれなどで日差しを和らげるなど上手に使いましょう



マスクをはずしましょう

- 熱中症を防ぐために屋外ではマスクをはずしましょう
※近距離(2mが目安)で会話をするときはマスクの着用を
- 特に運動時には、忘れずにマスクをはずしましょう



屋外・屋内/
子どものマスクの
着用について



注意! 停電時など、どうしても エアコンが使えないときには

- 日光を遮り、風通しをよくしましょう
- 濡れたタオル等を肌当て、うちわであおぎましょう
- できる限り、冷房設備が稼働しているところへ避難しましょう
- 停電時の断水に備え、飲み水を備蓄しましょう
- 電力需給ひっ迫時には、浴槽やバケツに水を貯めておきましょう



熱中症予防に関するお役立ち情報

さまざまな場面ごとの熱中症予防対策をお伝えしています

熱中症予防情報サイト：熱中症警戒アラート・暑さ指数・熱中症予防に関する情報



高齢者等の屋内における熱中症対策の強化

- 高齢者のための熱中症対策



〈リーフレット〉

管理者がいる場等における熱中症対策の促進

- 学校関係の熱中症情報



- 農作業中の熱中症対策



- スポーツの熱中症対策



- 防災における熱中症対策



〈リーフレット〉

- 学ぼう!備えよう!職場の仲間を守ろう!職場における熱中症予防情報



- 災害時情報提供アプリ「Safety tips」



For Android



For iPhone

新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策の両立

- 熱中症予防×コロナ感染防止



〈リーフレット〉

地域における連携強化

- 熱中症に関連する気象情報



- 熱中症から身を守るために



- 夏期における熱中症による救急搬送状況



- 健康・医療関係の熱中症情報



その他

- エアコンの早期の試運転について



- ヒートアイランド対策



マイボトルで
熱中症予防を!



内閣府



文部科学省



厚生労働省



MAFF

農林水産省



経済産業省



国土交通省



環境省



FDMA

住民とともに
消防庁



スポーツ庁



観光庁



気象庁

令和4年夏の記録的な暑さ

～今後、更に深刻化するおそれ～



環境省

- ◆ 東京都心で、6月末～7月初にかけて
9日連続で猛暑日 (観測史上最長)

日付	気温 (°C)
6/25	35.4
6/26	36.2
6/27	35.7
6/28	35.1
6/29	35.4
6/30	36.4
7/1	37.0
7/2	35.2
7/3	35.3

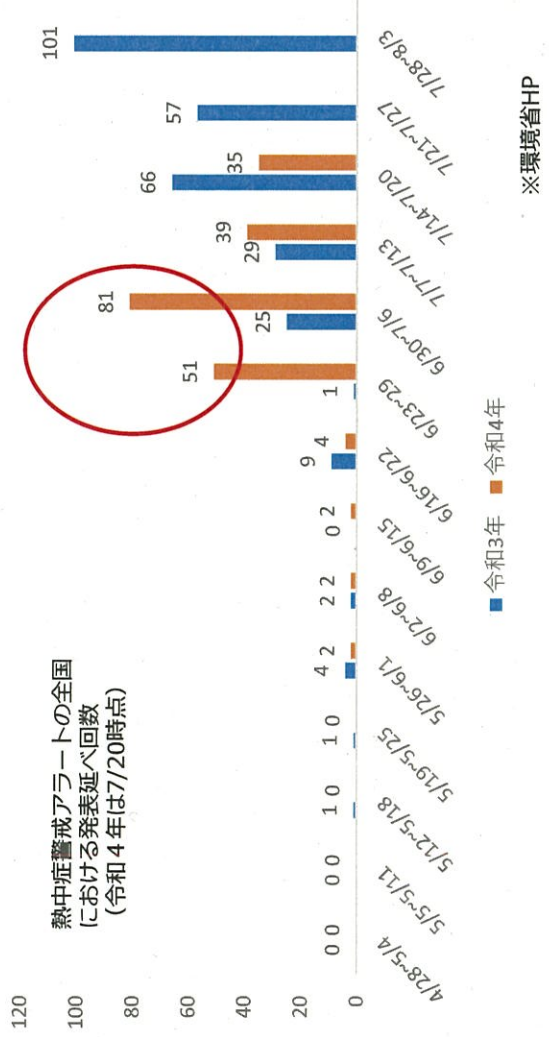
※気象庁HPより作成

- ◆ 6月の40°C超え (観測史上初)
(上位10番のうち9つが2022年に発生)

順位	都道府県	地点	気温	日時
1	群馬県	伊勢崎	40.2	2022/6/25
2	埼玉県	鳩山	39.9	2022/6/30
3	埼玉県	寄居	39.8	2022/6/30
"	栃木県	佐野	39.8	2022/6/27
"	群馬県	桐生	39.8	2022/6/25
"	埼玉県	熊谷	39.8	2011/6/24
7	群馬県	前橋	39.5	2022/6/25
8	静岡県	天竜	39.4	2022/6/30
"	岐阜県	多治見	39.4	2022/6/30
"	群馬県	館林	39.4	2022/6/25

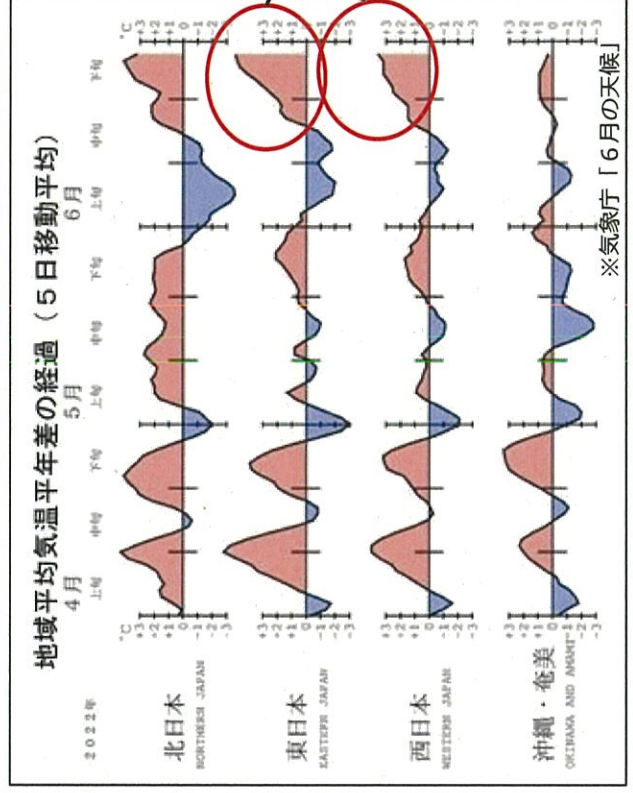
※気象庁HPより作成

- ◆ 6月末から熱中症警戒アラートが多発



※環境省HP

- ◆ 6月下旬の高温 (観測史上1位)

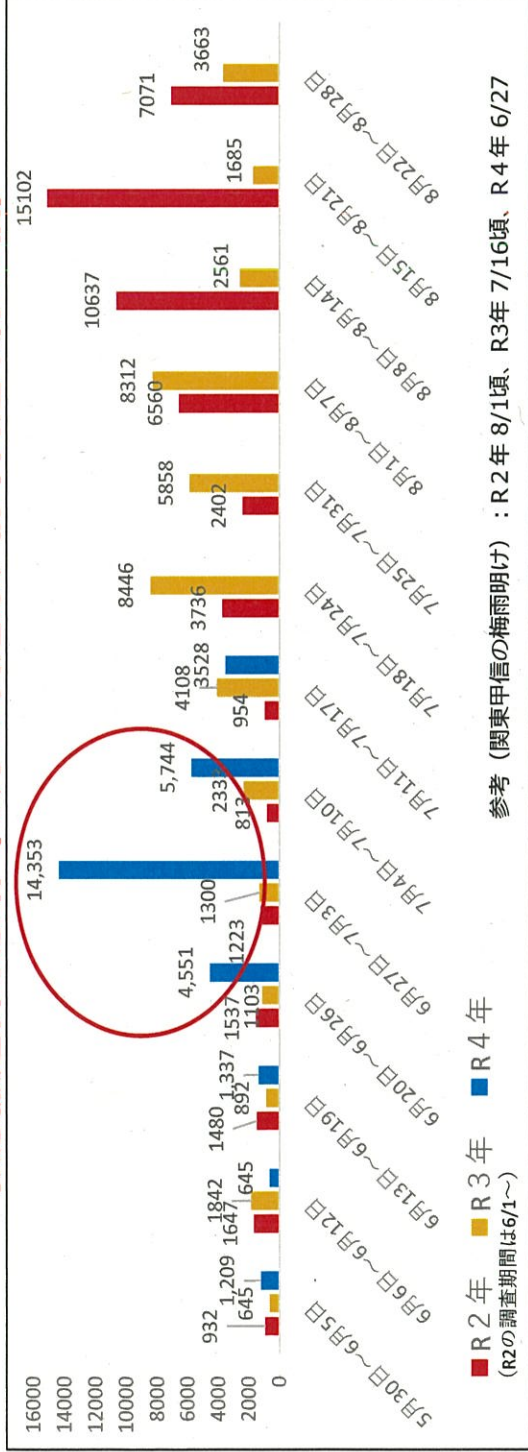


- ・ 6月下旬の平年差は東日本で、+4.0°C、西日本で+3.2°C、1946年統計開始以降、6月下旬の1位の高温となった。

令和4年夏の救急搬送等状況

令和2年～令和4年 熱中症による救急搬送状況比較

救急搬送者の急増（6月27日週は、前年同週の約10倍）

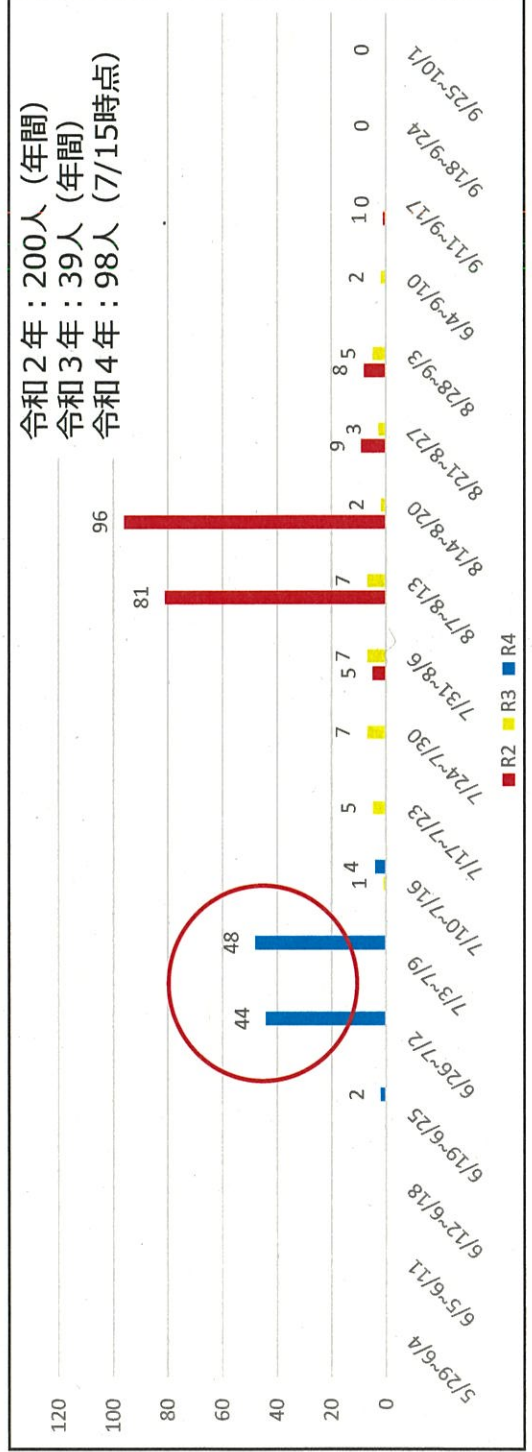


※消防庁資料から作成
 (日付は一部修正)

令和2年～令和4年 熱中症による死亡者の状況

(東京都23区における死体検案速報値)

死亡者の急増（既に昨年の2倍超（東京都23区））

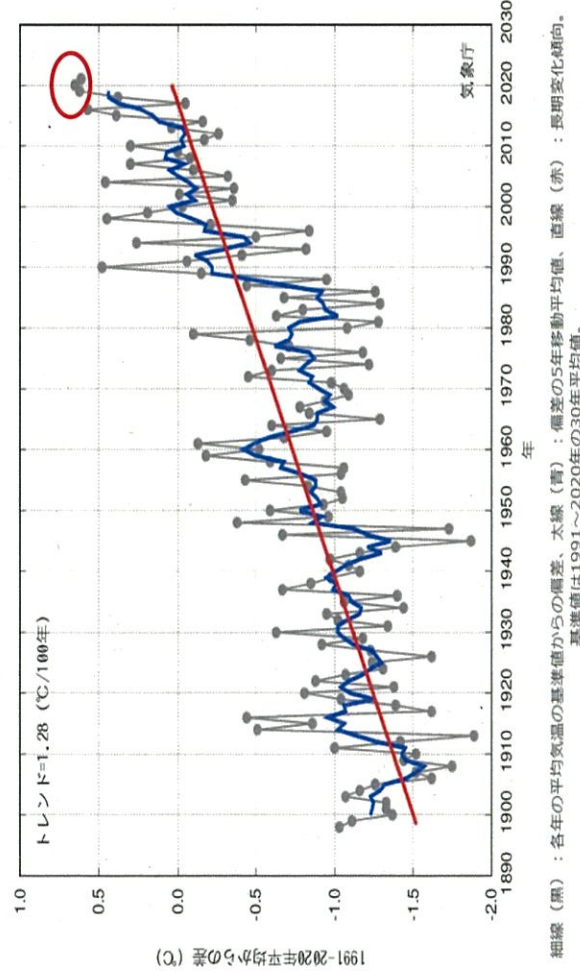


※東京都監察医務院のデータを元に、環境省作成

(参考①) 地球温暖化に伴う熱中症被害の増加

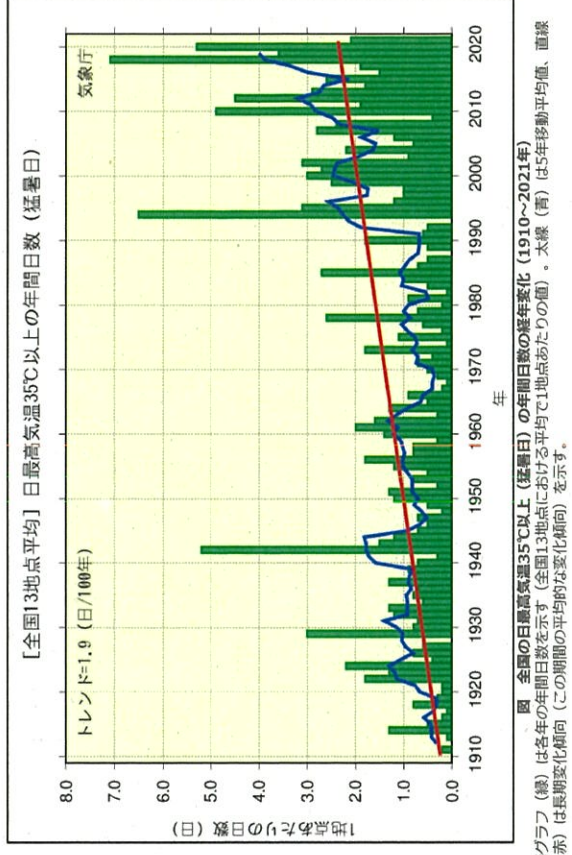


【温暖化に伴う気温の上昇】



- ◆ 国内における年平均気温は100年あたり1.28℃の割合で上昇。
- ◆ 令和3年の国内平均気温は令和2年、令和元年に次いで過去3番目に高い値。
⇒ 直近3年が最も高い。

【猛暑日の増加】



- ◆ 特に1990年代以降、猛暑日の日数が増加

【参考：世界における異常気象】 -2021年6月 カナダの熱波-

- 【発生地域】 カナダ (ブリティッシュ・コロンビア州)
- 【発生時期】 2021年6月25日～7月1日
- 【最高気温】 49.6度を記録 (6月29日 リットン村※)

※ 北緯50度13分52秒 (札幌市:北緯43度3分43秒)
6月の平均最高気温 (1981-2010年) 24.3 度

出典：Environment Canada

- 【死亡者数】 熱波発生時期 1 週間※の熱中症による死亡者数 526人

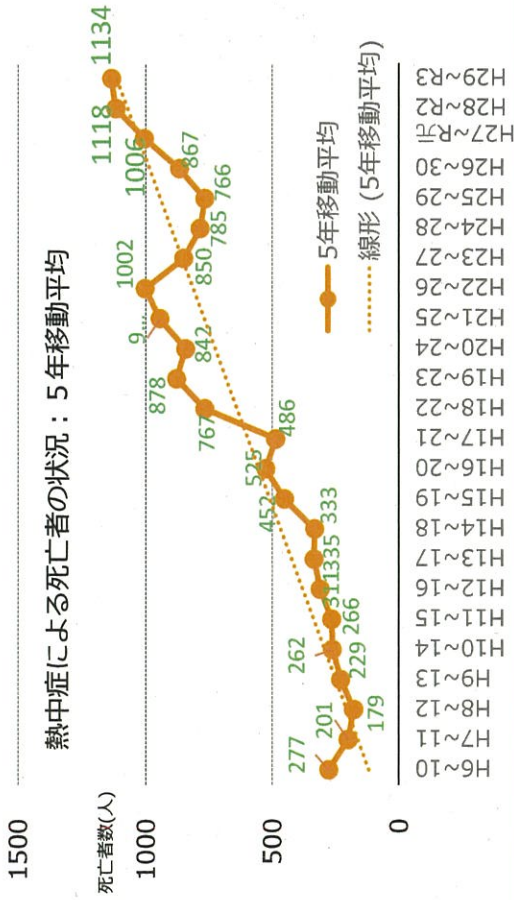
※ 2021年6月25日～2021年7月1日
(人口1万人あたり1人以上死亡)

(環境省資料より)

(参考②) 地球温暖化に伴う熱中症被害の増加



【熱中症死亡者は増加傾向】



(※環境省資料)

【自然災害及び熱中症による死者数】

	自然災害(※1)	熱中症(※2)
平成29年	129人	635人
平成30年	444人	1581人
令和元年	155人	1224人
令和2年	119人	1528人
令和3年	186人	750人

(直近5年) ※1 令和4年度防災白書より
※2 人口動態統計(令和3年は概数)より

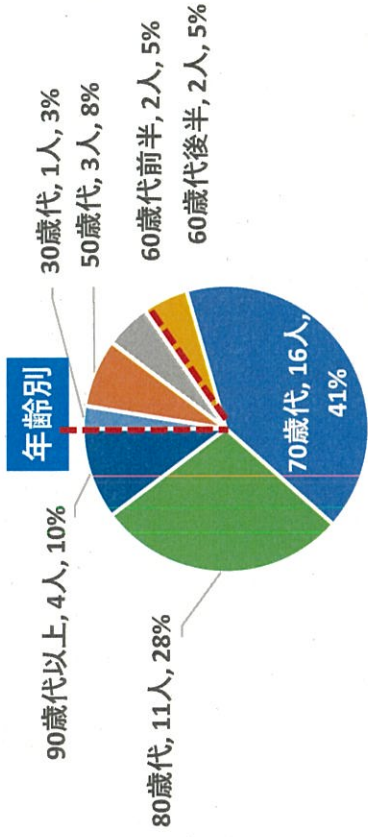
【エアコン利用が命に直結】

令和3年夏における熱中症死亡者の状況

○令和3年10月31日検案時点までの東京都23区における熱中症による死亡者39人
(東京都監察医務院の死体検案の速報値)

計39人(速報値)のうち

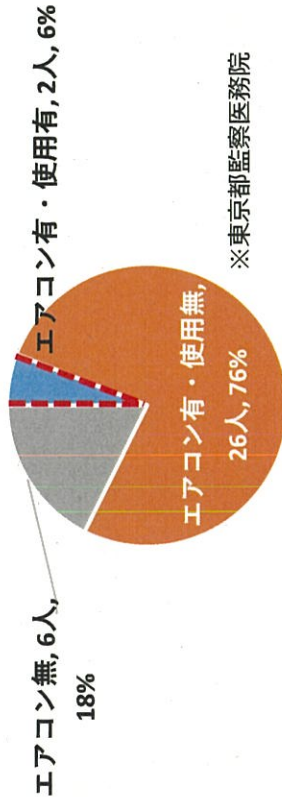
・ 8割以上は65歳以上の高齢者



屋内での死亡者のうち

・ 約9割はエアコンを使用していなかった

エアコン設置有無・使用状況別



※東京都監察医務院

6月27日からの東京電力管内を中心とする需給ひっ迫について

背景・要因

- (1) 6月にしては異例の暑さによる**需要の大幅な増大**
 - 6月26日時点の、翌27日の東電管内の想定最大需要5,276万kW
 - ※東日本大震災以降の6月の最大需要は4,727万kW
 - 6月27日には平年より22日早い梅雨明け（関東甲信地方では平年7月19日頃）
- (2) 夏の高需要期（7・8月）に向けた**発電所の計画的な補修点検**
 - 6月30日から7月中旬にかけて約715万kWの火力発電所が順次稼働予定

対応

- ✓火力発電所の出力増加、自家発の焚き増し、補修点検中の発電所の再稼働
- ✓**他エリアからの電力融通**（東京東北間の運用容量拡大(55万kW)、東京中部間のマージン開放(60万kW)、水力両用機の切り替え(16万kW)）
- ✓小売電気事業者から大口需要家への節電要請
- ✓国による東京エリアへの**電力需給ひっ迫注意報の発令**（6月26日から継続）
- ✓一般送配電事業者による北海道、東北、東京エリアにおける**需給ひっ迫準備情報の発表**（6月27日及び28日）

2022年度夏季の電力需給見通し

- 追加の供給力公募や、電源の運転計画の変更等の供給対策の結果、予備率は向上。一方で、電源トラブルも生じており、7月の予備率は東北から九州エリアで3.7%、8月は5.7%となる見通し。



増加要因

追加供給力公募 (kW) の落札結果反映 / 赤穂2号機の運転制約緩和 (供給力増加量：約30万kW) / 美浜3号の運転計画変更 (供給力増加量：8月に約42万kW、9月に約78万kW)



減少要因

・広野5号の復旧時期遅れ (56万kW:6月21日⇒ 復旧未定) / 大飯4号の定期検査工程変更 (118万kW:7月6日⇒ 7月下旬日)

敵気象H1需要に対する予備率

<5月時点>

	7月	8月	9月
北海道	21.4%	12.5%	23.3%
東北	3.1%	4.4%	5.6%
東京			
中部	3.8%	3.8%	3.8%
北陸			
関西	3.8%	3.8%	3.8%
中国			
四国	3.8%	3.8%	3.8%
九州			
沖縄	28.2%	22.3%	19.7%



<現時点>

	7月	8月	9月
北海道	21.4%	12.5%	23.3%
東北	3.7%	5.7%	6.2%
東京			
中部	3.7%	5.7%	6.2%
北陸			
関西	3.7%	5.7%	6.2%
中国			
四国	3.7%	5.7%	6.2%
九州			
沖縄	28.2%	22.3%	19.7%

kW/kWh公募の結果

- 今夏は安定供給に最低限必要な予備率は確保できていたものの、需給両面での不確実性や燃料調達リスクの高まりを踏まえ、2022年度夏季に向けた供給対策として、一般送配電事業者による**供給力 (kW) 及び電力量 (kWh) の公募を実施した。**
- kW公募では135.7万kWが落札、kWh公募では9.3億kWhが落札した。

<kW公募落札結果>

- 対象エリア
北海道・沖縄を除く全国8エリア
- スケジュール
5月20日～6月3日
公募要綱の公表・入札募集開始
6月20日 落札結果公表
7月1日 運用開始

	募集量 [万kW]	応札量 [万kW]	落札量 [万kW]	落札案件の 最高額 [円/kWh]	落札案件の 加重平均額 [円/kWh]
2022年度夏季 kW公募	120.0 (最大140)	145.7 (うちDR 0.4)	135.7 (うちDR 0.4)	13,718	7,761 (DR平均 10,000)

<kWh公募落札結果>

- 対象エリア
沖縄を除く全国9エリア
- スケジュール
5月20日～6月3日
公募要綱の公表・入札募集開始
6月17日 落札結果公表
7月1日 運用開始

	募集電力量 [億kWh]	応札電力量 [億kWh]	落札電力量 [億kWh]	落札案件の 最高額 [円/kWh]	落札案件の 加重平均額 [円/kWh]
2022年度夏季 kWh公募	10.0	9.3	9.3	36.95	36.04

6月末以降の東京エリアの主な発電設備の供給力増加見通し

発電所名	号機	発電方法	出力	運転予定日
追加供給力公募火力				
姉崎発電所	5号	火力 (ガス)	60万kW	6月30日
鹿島共同発電所	3号	火力 (ガス)	35万kW	6月28日
富津火力発電所	1号7軸	火力 (ガス)	16.5万kW	6月30日
葛野川発電所	1号	水力	40万kW	6月30日
勿来 I G C C 発電所	単独	火力 (石炭)	52.5万kW	7月1日
千葉火力発電所	2号3軸	火力 (ガス)	36万kW	7月3日
東扇島火力発電所	1号	火力 (ガス)	100万kW	7月5日
鹿島火力発電所	7号3軸	火力 (ガス)	42万kW	7月6日
広野火力発電所	5号	火力 (石炭)	53万kW	7月6日
葛野川発電所	4号	水力	40万kW	7月7日
川崎発電所	4号	火力 (ガス)	21万kW	7月8日
君津共同発電所	4号	火力 (ガス)	35万kW	7月9日
勿来発電所	8号	火力 (石炭)	60万kW	7月11日
富津火力発電所	2号6軸	火力 (ガス)	16.2万kW	7月12日
千葉火力発電所	1号3軸	火力 (ガス)	36万kW	7月14日

補修終了
による復旧

7月1日以降停止・復旧日の変更のあった発電所

令和4年7月8日時点の情報

エリア	発電事業者名	発電所名	発電方式	号機	出力 (万kW)	停止日	復旧（予定）日	停止区分	停止原因
東京	株式会社JERA	千葉火力	火力 (ガス)	③-2	50	7/2	7/6復旧済み	計画外停止	蒸気タービンの蒸気弁付近より火災
	株式会社JERA	川崎火力	火力 (ガス)	②-2	71	7/3	7/6復旧済み	計画停止	起動工程に入ったものの、燃料ガスストレナーナ-差圧が上昇したため起動を停止
	株式会社JERA	常陸那珂火力	火力 (石炭)	①	100	7/8	7/14復旧予定	計画停止	ボイラ内石炭灰堆積による再熱器メタル温度上昇
	株式会社JERA	南横浜	火力 (ガス)	①	35	-	復旧日未定	計画停止	定期点検期間の延長 (※本来の復旧予定日7月10日)
	君津共同火力 株式会社	君津共同火力	火力 (ガス)	⑤	30	7/5	復旧日未定	計画外停止	設備不具合
	勿来IGCC 合同会社	勿来IGCC	火力 (石炭)	単独	53	7/6	7/12復旧予定	計画停止	ガス化炉関連設備不具合 (※本来の復旧予定日7月1日)
	ゼロフットパワー 株式会社	美浜	火力 (ガス)	単独	10	7/1	復旧日未定	計画停止	長期計画停止
	ゼロフットパワー 株式会社	市原	火力 (ガス)	単独	10	7/1	7/4復旧済み	計画外停止	復水器水配管漏水
	北海道電力 株式会社	苫東厚真	火力 (石炭)	④	70	-	復旧日未定	計画停止	試運転中に高圧タービンのカバーから蒸気漏洩 (※本来の復旧予定日7月3日)
	東北	東北電力 株式会社	東新湯火力	火力 (ガス)	③-6	14	7/3	復旧日未定	計画外停止
日本製鉄 株式会社		釜石火力	火力 (石炭)	単独	14	7/5	7/7復旧済み	計画外停止	社外送電線における落雷影響により、発電所トリップ
中部	株式会社JERA	碧南火力	火力 (石炭)	④	100	7/6	7/7復旧済み	計画外停止	ボイラ関連設備不具合による

出典：発電情報公開システム（HJKS）2022/07/8 10：00時点
<https://hjks.jepx.or.jp/hjks/>